

自治会加入への手引き



座間市自治会総連合会

この手引きは、自治会未加入の方々に対して加入の働きかけをする際の参考に
していただくために、市自連組織部が作成したものです。ぜひ、ご活用ください。

1.主な自治会の活動

自治会は、地域のために様々な活動を自主的に行う、日常生活に最も身近な
住民組織です。行政と協働して、主体的により良い地域づくりに取り組んで
います。

「文化・レクリエーション活動」

- ・桜まつり、夏祭り、ラジオ体操、市民レクリエーション、どんと焼きなど。

「広報活動」

- ・親睦・交流行事、地域情報の回覧。
- ・行政や市自連からの広報物も回覧しています。

「環境美化活動」

- ・11月第1日曜日の美化デーでの一斉清掃。
- ・ゴミ集積所管理、ゴミの減量など。

「防犯・防災活動」

- ・徒歩や防犯パトロール車でのパトロール。
- ・小学生の登下校の見守り。
- ・防災訓練、避難所開設運営訓練などによる安心・安全な街づくり。

「募金への協力」

- ・日本赤十字社協力金。
- ・座間市社会福祉協議会会費。
- ・原水爆禁止募金。
- ・赤い羽根共同募金。
- ・年末助け合い募金。



2.未加入世帯のパターン

未加入世帯が自治会に対してどのようなイメージをもっているかは、実際に会わないと分からないことですが、ある程度想定した上での説明を心掛けることが大切です。

1) 市外から転入してきた世帯

- ・自治会は何しているの？
- ・自治会に加入すると何かやらされるのかな？
- ・自治会の役は大変なのかな？



2) 地域に居住しているが以前から加入していない世帯

- ・きっかけがない。自治会から加入の働きかけが無い。
- ・地域や自治会に対して無関心。
- ・地域活動は煩わしくて面倒だ。
- ・干渉されたくない。
- ・入らなくても困らない。
- ・高齢や単身などで、自治会員としての務めが果たせない。

3) 賃貸アパート・マンションの入居者

- ・アパートオーナーや住宅管理業者に対して、居住者の加入への協力をお願いすることが大切です。
- ・学生を含む単身世帯には、会費減額の検討も有効です。

3. 自治会未組織エリアについて

自治会区域の未確定な空白エリアがないようにしておくことが重要です。エリアを決めるときの優先順位を設け、入会する方が「一番暮らしやすい」を第一に考え、地区自連内に自治会の空白エリアがないようにしておきましょう。

自治会エリアを決める際の優先順位の一例

1. 小学校区
2. 生活圏域
3. 住所・地形・環境
4. 地域の人的つながり等

4.訪問する際の心得

- ・加入は強制しない。
- ・誠意をもって、丁寧な対応を心掛ける。

『訪問の流れ』

- 1) 訪問のための準備
- 2) 訪問するタイミング
- 3) 訪問
- 4) 加入後の配慮



1) 訪問のための準備

(1) 自治会の概要の把握

- ①自分の自治会エリアがどこからどこまでか
- ②全世帯数と自治会加入世帯数
- ③加入率
- ④自治会の行事など、特徴とする点

(2) 未加入世帯に渡す資料の用意

以下のような資料を用意し、自治会活動を理解してもらうことに努めましょう。

①挨拶状（次頁に文例があります）

新規転入者だけでなく既居住者もいますので、挨拶文例を参考に内容は各々で見直して活用してください。

②総会資料、規約（会則）など

③訪問者の連絡先・自治会長の名刺（あれば）

自治会長、区長（班長、組長）、役員等、担当者（窓口）の住所や電話番号等が記載してあるもの。

④広報紙

- ・自治会の広報紙（発行している場合）
- ・市自連が出しているもの
自治会総合案内書「道しるべ」
市自連だより「ふれあい」
「市自連ニュース」など

⑤既存の加入促進リーフレットなど

新規転入世帯には、地域の情報が入っている地図やゴミの収集日のカレンダーも一緒に渡せると便利です。

資料はクリアファイルに入れてまとめて渡すと分かりやすく、より好感を持ってもらえます。

新規転入者への挨拶文（例）

年 月 日

新規転入された皆様へ

〇〇〇自治会
会長 〇〇〇〇

ご挨拶

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、当自治会エリアに転入されたことに対し、自治会を
代表して心から歓迎いたします。
私ども自治会は現在〇〇〇世帯が加入し、住民の親睦と住みよい地域
づくりに取り組んでいます。つきましては一日も早く地域になじみ、
自治会に加入していただけますよう、宜しくお願い致します。

記

- ・自治会に加入されますと、所属する班は〇〇〇班
- ・班長は現在〇〇さん（Tel _____）です。
- ・いろいろ不明な点等がありましたら遠慮なく、班長または
会長（Tel _____）へお尋ねください。
- ・自治会費は月〇〇〇円で、〇〇さんが徴収します。

----- 切り取り線 -----

自治会加入申込書

〇年〇月〇日

〇〇〇自治会長様

氏名（フリガナ） _____ ㊞

住所 _____

電話 _____

市自連事務局（☎046-252-8751）にある加入促進リーフレット

(表)



(裏)



2) 訪問するタイミング

- ・新規転入世帯への訪問は、居住直後、間をおかずに行うと効果的です。
- ・以前からの未加入世帯には、行事等の開催に合わせて訪問しやすくなります。

(1) 訪問時間

- ①朝方や食事時、夜は避け、相手が対話しやすい時間帯を選びましょう。
- ②訪問時間は5分程度で簡単な説明に留めます。
初めての訪問に時間をかけすぎると、かえって逆効果になる場合があります。
再訪問する場合は、1週間程度空けましょう。

(2) 訪問者の人数

班長や組長など身近な役職の人2～3人で訪問するのが良いでしょう。



3) 訪問

(1) 訪問時に説明したい主な事柄

- ①自治会行事や会費について
- ②連絡先について
- ③自治会組織について、など

- ・用意した資料を渡します。
- ・行事や活動内容を説明して、関心を持ってもらいましょう。
- ・ゴミ出しルールについて説明すると、自治会の必要性を認識してもらいやすいです。
- ・訪問時に質問され答えられない事は、はっきりと分からないと言い、後日、訪問か電話などで必ず回答しましょう。
- ・次回の訪問がある場合は、日時を明確にしておきましょう。

◇加入の意思表示があった場合⇒その場で申込書に記入してもらいます。

◇加入について悩んでいる場合

「後日お伺いしますので検討してください」と伝えます。

相手の相談に乗るなどして、決めかねている要因を確認することが大切ですが、何度も訪問したり長時間説明すると逆効果になるので、状況によっては少し期間を空けたり、訪問者を替えたりするなどの対策を取りましょう。

◇加入を拒否している場合

相手の言い分を聞き、自治会活動の良さや協力してほしいことを伝えます。

4) 加入後の配慮

本人の同意の上、「〇〇さんが加入しました」と班や組のメンバーに自治会の定例会で紹介しましょう。
新規加入者がたの自治会員と顔見知りになることで、安心して地域で過ごせるようになることが退会の予防にもつながります。



自治会員である独居高齢者や高齡夫婦世帯への対応

高齡化の進展とともに、どこの単位自治会でも高齡世帯の自治会退会は深刻な問題になってきています。退会を思いとどまっていたくためにも、柔軟な対応が望ましく、以下のような措置を講じるなどの配慮が必要です。

- ・退会しないで会員に留まってもらうことを第一に考えましょう。
- ・役割の免除（役員、組長、班長他）を考慮しましょう。
- ・自治会費の額は自治会の自主判断ですが、場合によっては減額等の配慮が必要だと思います。
- ・特別措置については、人によって対応がバラバラではまずいので、自治会の規約、または細則などで明文化しておくことが望ましいです。



想定 Q&A 集

Q1：座間市には単位自治会がいくつあるのですか。

A1：令和2年4月現在、自治会総連合会には171の単位自治会が加盟しています。

Q2：そもそも自治会って何ですか。

A2：同じ地域に住む人たちが、相互に親睦をはかりながら、自分たちの地域をより良くするために活動している自主的な任意団体です。

Q3：自治会と行政との関係は？

A3：自治会と行政とは良きパートナーであることが大事です。行政からの情報を自治会の回覧板などで周知したり、行政の協議会などに委員として参加したり、色々な面で行政との関わりは大きいです。

Q4：自治会費は何に使われていますか。

A4：自治会費は、自治会の総会で承認を受けた計画に基づき、防災活動、美化活動、各種行事（まつり、盆踊り、どんど焼き）、会議費等に使われます。

Q5：自治会に入ると、他人との付き合いも生じて煩わしいです。

A5：災害時には、地域の繋がりが重要になりますし、普段は煩わしいと感じても、日頃から顔の見える関係を築いておくことが安心に繋がると思います。

Q6：マンションには管理組合があり、管理会社もいろいろやってくれるので自治会に入る必要性を感じません。

A6：マンション管理組合は、マンションに限定したお付き合いです。災害時は広域的な助け合いが不可欠ですし、行政からの情報も自治会には入りやすいです。また、児童の登下校時の見守り活動を地域の自治会が担っているところも多いです。

Q7：税金を納めているのですから、地域のことは行政がやってくれるのではないですか。

A7：住民の暮らし方が多様化し、従来の公共サービスでは網羅できない市民ニーズもあります。地域に住んでいる人々が自ら考え行動することが、安全で安心なまちづくりにつながると思います。

Q8：忙しくて活動が出来ないので、自治会に入る必要を感じませんが・・・

A8：お仕事をされている方の中には、自治会に加入しても協力できないから入らないという方もいらっしゃいます。しかし、加入することで、その会費によって自治会や地域の活動に参加すると考えることもできるのではないのでしょうか。

座間市自治会総連合会

事務局 座間市役所

ざまコミュニティプラザ2F

(ふれあい会館)

〒252-0021

神奈川県座間市緑ヶ丘1丁目1番1号

TEL・FAX (046) 252-8751

E-mail: shijiren-zama@nifty.com

ホームページ: <http://shijiren-zama.com/>

